

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 086	提案機関名 神奈川県漁業士会
<b>要望問題名</b> グミの生態と発生する環境要因について	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ・近年、一部地域ではグミが大量発生し、刺網や底曳き網などの操業の妨げとなっている。 ・グミの生態や発生しやすい環境要因等について明らかにして欲しい。 ・また、グミを捕食する生物（いわゆる天敵）がいるのか明らかにして欲しい。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター   ②畜産技術センター   ③水産技術センター   ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	水産技術センター	<b>担当部所</b>	企画資源部
<b>対応区分</b>	①実施   ②実施中   ③継続検討   ④実施済   ⑤調査指導対応   ⑥現地対応   ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) 水産業改良普及活動・漁業の担い手育成			
<b>対応の内容等</b> ・相模湾、東京湾で刺網、底曳き網等を行う漁業者を対象に、グミの発生と底質等漁場環境の状況について聞き取りを行い、グミの分布や被害状況を把握します。 ・平成28年度に実施した飼育試験から、ボウシュウボラがグミを捕食することがわかりました。 ・今後、文献調査をもとに、グミの防除方法や駆除方法について提言します。			
<b>解決予定年限</b>	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
<b>備考</b>			